

# ちよふの教育



No.83  
9/20  
令和3年(2021)

発行 調布市教育委員会 編集 教育部教育総務課 (刊行物番号 2021-80)  
調布市ホームページ <https://www.city.chofu.tokyo.jp/>

## 一人一台モバイル端末活用拡大期へ

調布市立小・中学校では令和3年1月から児童・生徒一人一台モバイル端末を配布し、各学校において様々な場面での活用が進んでいます。その中での取組例をご紹介します。

### 小学校 体育



リレーの練習を動画で撮影し、グループ学習で活用することで、バトンパスの向上につなげました。

### 中学校 社会



グループで画面を共有しながら九州地方の特徴について調べ学習を行いました。

### 小学校 生活単元学習



動画撮影と編集ができるアプリを使い、身近な物を紹介する動画を作成しました。

### 中学校 音楽



ギターの練習の様子を動画で撮影し、ひき方を振り返りました。

問合せ/指導室 ☎481-7480

## モバイル端末での学習に 武者小路実篤記念館ホームページを活用してみませんか？

### 「調べ学習のヒントとして」

武者小路実篤記念館が作製した武者小路実篤を学ぶための様々な資料をホームページで公開しています。当館ホームページのトップにある「学習サポート」ページを開くと、「実篤ってどんな人?」「調布とのつながりは?」など知りたいことから資料を探せます。また、国語や社会など教科から探すこともできます。ぜひ調べ学習にご活用ください!

### 「ICTを活用した博学連携の取組」

公開中の資料では、様々な角度から武者小路実篤の生涯や活動を紹介するほか、同時代の文学者や芸術家、実篤公園の自然、実篤記念館で働く学芸員の仕事についてなど、様々なテーマを解説しています。今後、実篤の言葉の朗読映像も公開を予定しており、学校からの要望を受けて、学芸員がオンラインで講義することも可能です。ICTを活用した博学連携の取組を学校とともに進めていきます。



学習用ワークシート  
「もっと知りたい武者小路実篤」



実篤記念館  
ホームページ

<https://www.mushakoji.org/>

問合せ/武者小路実篤記念館  
☎03-3326-0648

## 感染予防にご協力ください

ご家庭においても引き続き感染予防にご協力をお願いします。

### 手洗いを頻繁に行いましょう

咳やくしゃみをした後だけでなく、帰宅時、食事の前や顔(目・鼻・口等)を触る前などはこまめに手洗いやアルコール消毒をしましょう。



### 咳エチケットを心掛けましょう

咳やくしゃみをする際はマスクやティッシュ、ハンカチなどを使って、口や鼻を覆うよう心掛けましょう。



### 3つの密を避けましょう

換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面を避けましょう。



# 小・中学校における体力向上の取組

児童・生徒の「運動意欲」と「運動を通して健康に生活する力」の向上を図り、生涯にわたってスポーツに親しむ力を高めていきます。

## 小・中学生走り方教室

令和2年度は、中学生を対象に、一流アスリートの方に、全てのスポーツの基本「走り方」を教えていただきました。走り方のコツを教わった後、正しいフォームで走ることを意識して実際にトラックを走るとともに、試合を想定した気持ちの作り方を学び、タイムトライアルにも挑戦しました。令和3年度は、運動が苦手な児童にも走ることを楽しんでもらえるように、遊びの要素を取り入れたプログラムとし、小学生にも対象を広げる予定です。



## 小学生タグラグビー大会

小学校4年生以上を対象とした大会で、調布市ラグビーフットボール協会と連携して実施しています。令和3年度は10月23日(土)に実施予定です。大会を重ねるにつれ、タグラグビーに親しみ、楽しむ児童が増えています。小学校のクラブ活動にも、タグラグビーを取り入れている学校があります。



## 陸上出前授業

一流のアスリートによる陸上出前授業を、希望する市内小・中学校で実施しています。一流のアスリートの高度な技術を間近で見ることで「すごい」「やってみたい」という気持ちを持ち、アスリートの方に直接ご指導いただくことで「できた」「分かった」を体感します。このような機会をきっかけとし、児童・生徒の運動に対する興味・関心を高め、体力向上を目指します。



## オリンピック・パラリンピック教育

公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンターによる「あすチャレ! School」を7月6日～7月8日に市内小・中学校で実施しました。パラアスリートの迫力あるプレーを生で見たり、講話を聞いたり、パラスポーツを体験したりすることで「他者のことを自分ごととして考える心」「障がいへの理解」「可能性に挑戦する勇気」「夢や目標をもつこと」について学びました。また、障がいに対する意識の転換を図るとともに、「応援」することにも着目し、「応援」の意義、効果、力を実感しました。

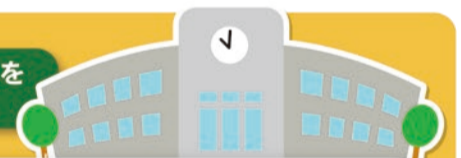


問合せ/指導室 ☎481-7480



# わが校じまん

副校長先生に「わが校」の魅力を「じまん」していただきました。



## 北ノ台小学校のひみつ

北ノ台小学校副校長 苗木 理恵

- 涼** 調布の一番北にある小学校です。調布駅付近と比べると気温が1度くらい涼しいです。風もさわやか。
- 亀** 校庭にある池には、メダカ、金魚、亀がいます。理科委員会の児童が世話をしています。中でも亀の散歩が名物で、楽しみにしている子がたくさんいます。
- 両** 小学校では珍しく、廊下の両側に教室が配置されています。廊下を歩くと、子供たちの活気に包まれます。
- 五** 児童昇降口が5箇所あります。3棟ある校舎の廊下を歩くと、次々と昇降口が現れます。
- 緑** 自然豊かな環境で、すぐ近くに神代植物公園があります。学校の周りに森が！
- 湯** 学区内に、2つの銭湯があります。深大湯、梅の湯です。銭湯自体少なくなっているのに驚きですね。
- 地域** 北ノ台小学校は、地域学校協働本部の先駆けなのです。毎日たくさんの方が支援をしてくださっています。地域学校協働本部の皆様、いつもありがとうございます。地域の皆様の温かい御支援のおかげで、北ノ台小学校の子供たちは健やかに育っています。



理科委員が毎日世話や掃除をしています



廊下の両側に教室があります



地域学校協働本部の方にお手伝いいただいて、稲の土づくりをしました

## 「地域と共に、地域を守る」第三中学校

第三中学校副校長 吉岡 正元

本校の一番の自慢と言え、いろいろある中で、やはり防災教育に特化し、学校全体の教職員、生徒が防災・安全教育に対する意識が高いことです。

「調布市防災教育の日」には、ボランティアの生徒が市の職員と一緒に防災訓練として避難所開設や仮設トイレの設置、体育館での避難エリアの設置、炊き出し、簡易担架の作成等を行っています(令和3年度の「調布市防災教育の日」における訓練については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から参加していません)。その成果が発揮されたのは一昨年、台風による集中豪雨が発生した時です。当日の朝、部活動に来ていた生徒達が、自主的に体育館に避難スペースの設営を始めたのです。

今の中学生は、体力もあり、柔軟な発想、素早い気転がきくだけに、災害時では、十分な戦力として活躍が期待されます。このような生徒の可能性を信じ、今後も生徒が防災活動を率先して行うことで、地域を守り、地域と共に生きていく第三中学校でありたいと思います。



避難所受付訓練



炊き出し訓練



仮設トイレの設置訓練

調布の文化財

都指定史跡・狐塚古墳 (下布田6号墳)

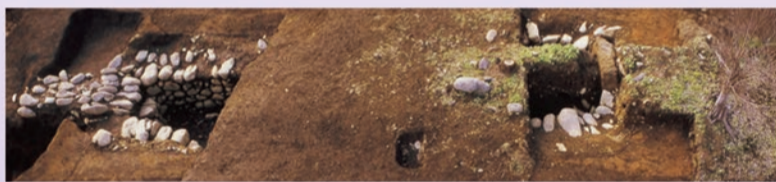
狐塚古墳は、5世紀前半から7世紀前半にかけて造営された下布田古墳群を構成する円墳の一つです。下布田古墳群ではこれまでに20基の円墳が確認されており、狐塚古墳は古墳群のほぼ中央に位置します。

平成12年度に行われた発掘調査の結果、狐塚古墳は古墳時代終末期、6世紀末から7世紀初頭に築造された大型円墳で、その規模は墳丘径(周溝内径)約44メートル、周溝外径約60.5メートルを測り、都内でも最大規模の円墳であることが明らかになりました。また、墳丘の中央部から、埋葬施設として横穴式石室が検出され、石室内からは、副葬品として鉄製大刀3振、小刀1振、鏢2点、刀子1点、鉄鏃1点が出土しました。

狐塚古墳が造られた古墳時代終末期には、南武蔵の首長権が多摩川下流域から中流域に移ることから、狐塚古墳は都内最大規模の円墳というだけでなく、古墳時代の多摩川流域での首長墓の変遷を考えるうえでも欠かすことのできない重要な文化遺産です。



石室内副葬品出土状況



狐塚古墳石室

問合せ/郷土博物館 ☎481-7656

調布市立図書館

深大寺分館

神代分館

50周年



調布市立図書館公式キャラクター「じろ」

深大寺分館は昭和46年7月24日に開館し、平成23年5月28日に現在の場所へ移転しました。今年が開館50周年と移転開館10周年に当たります。また神代分館は昭和46年10月1日に開館し、もうすぐ開館50周年を迎えます。

深大寺分館では開館記念のイベントとして、公式キャラクター「じろ」のゲームブックを制作・配布し、図書館ホームページにもWeb版を公開しました。また花の形のメッセージカードにお祝いメッセージを募集し、花壇を模したボードに飾って開館当初の写真パネルと一緒に展示しました。

深大寺分館と神代分館、誕生日も近く、名前の音も似ている兄弟のような分館です。お近くにお越しの際にはどうぞお立ち寄りください。



深大寺分館の写真パネルとお祝いメッセージの花壇(令和3年5月21日~7月25日)



神代分館開館当初の写真パネル

問合せ/深大寺分館 ☎485-3350  
神代分館 ☎485-0054

「令和3年度調布っ子“夢”発表会」を開催します

調布っ子“夢”発表会は、子どもたちに自由で夢のある意見発表の機会を提供するとともに、活動を通して、まちづくりへの参加意識を高めることを目的に開催しています。

市内の小学校6校から5年生12人が、「わたしが考える未来の調布」というテーマをもとに、自由で夢のある意見を発表します。

- 日時 令和3年11月28日(日)午後2時~3時30分(開場:午後1時30分から)
- 場所 調布市文化会館たづくり12階大会議場
- 発表者 多摩川小学校・杉森小学校・柏野小学校・国領小学校・布田小学校・桐朋小学校 計6校から各2人(小学校5年生)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日の来場者数を制限して実施します。



問合せ/社会教育課 ☎481-7488

調布市教育シンポジウム

調布市教育委員会では、令和4年1月29日(土)に調布市教育シンポジウムを開催いたします。今年度は「特別支援教育」をテーマに、一人一台モバイル端末をはじめとしたICT機器の活用や学習支援について、学校の実践事例を紹介していく予定です。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン(YouTube)を活用したライブ配信により開催いたしました。今年度も多くの方に参加していただき、有意義なシンポジウムになるよう工夫して参ります。



昨年度の教育シンポジウム

問合せ/指導室 ☎481-7480

魅力ある学校づくり

近年、調布市立学校の不登校児童・生徒数が増加傾向にあり、不登校対策は市における重要な教育課題の一つとなっています。

調布市教育委員会では令和2・3年度に「魅力ある学校づくり調査研究事業」として不登校の未然防止に取り組んでいます。令和2年度は、モデル校区においては取組成果もあり、新規の不登校児童・生徒数は抑制されました。引き続き各学校においては、魅力ある学校づくりのため、児童・生徒にとって落ち着ける場所を設定する「居場所づくり」と、児童・生徒が活躍し、違いが認め合える場面を作り出す「絆づくり」の取組を継続するとともに、アンケート調査による児童・生徒の実態把握に努めます。今後も教育委員会と学校が一体となり、魅力ある学校づくりを進めていきます。



問合せ/指導室 ☎481-7480

若葉小学校・第四中学校の改築を進めます



若葉小学校における児童数の増加に伴う不足教室の発生が大きな課題となっており、調布市教育委員会では、その対策として様々な検討を進めてきました。

また、小学校に近接する公共施設において、第四中学校では、今後、生徒数の増加に伴う不足教室の発生や施設の老朽化が課題であり、図書館若葉分館においても施設の老朽化やバリアフリー対応が課題となっています。

このため、敷地条件が有利な第四中学校の敷地を活用し、図書館若葉分館の施設複合化を含む若葉小学校と第四中学校の一体型施設整備を進めます。

令和3年度は、「調布市立若葉小学校・第四中学校施設整備検討委員会」を設置し、校舎等の配置など、今後の施設整備の基本的な考え方をまとめる基本構想の策定に取り組みます。



問合せ/教育総務課 ☎481-7466



# 就学援助制度申請受付中

今からでも  
申請できます



～経済的に困りの方へ教育費の一部を援助します～

教育委員会では、児童・生徒が学校でひとしく勉強できるように、経済的に困りの保護者に対して、給食費や学用品費などの学校で必要とする費用の一部を援助しています。対象は、調布市に居住し、公立小・中学校、義務教育学校または中等教育学校（前期課程）に在籍する児童・生徒の保護者で、所定の認定要件に該当する方です。申請内容を審査して決定します。ご希望される方は、お気軽に学務課へご相談ください。

## Q. 認定の要件にはどのようなものがありますか？

児童扶養手当を受給している方や市民税が非課税の方、国民年金保険料を減免された方など、従来の要件に加え、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、次の要件に該当する方も申請することができます。申請を希望する方は学務課へお気軽にお問い合わせください。

- ・生活福祉資金の特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を受けた方。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が激減したことで経済的に困りの方で、減少後の所得が年間換算で基準額未満の方。

その他にも認定要件がありますので、市ホームページ、就学援助申請書等でご確認いただくか、又は学務課へお問い合わせください。

## Q. 認定となる収入の目安はどれくらいですか？

世帯構成、年齢、家賃月額、所得の種類などにより異なります。詳細はお知らせをご確認ください。

（目安）世帯構成が5人（父、母、子3人）で、賃貸住宅に居住の場合  
給与収入：約640万円未満、所得：約467万円未満

## Q. 申請書はどこで受け取れますか？

申請書は、4月上旬に各学校から全児童・生徒の保護者へ配付しています。お手元にない場合は、学務課または学校で受け取るか、市ホームページからダウンロードすることも可能です。

## Q. 申請方法を教えてください。

また、いつまで申請できますか？

申請書に必要書類を添えて学務課へ持参または郵送で提出してください。令和3年度の申請は、令和4年2月28日まで随時受付しています。また、ご希望の場合は、学校へ提出することも可能です。

なお、認定の場合は、申請を受付けた月の翌月分から支給対象となりますので、お早めにご提出ください。

## Q. どのような援助が受けられますか？

給食費、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学学用品費、新入学準備金、卒業記念品費、移動教室費、修学旅行費、体育実技用具費、通学費、医療費を支給しています。

ただし、学年や認定を受けた月によって援助の内容や支給金額が異なります。

## Q. 支給金額はどれくらいですか？

学年により支給金額が異なります。

支給金額の例（年額）小学校6年生の場合 約16万円  
中学校3年生の場合 約18万円

## 令和4年4月に小学校入学予定のお子様がいる保護者の方へ

### 就学援助新入学準備金申請受付開始！！

就学援助の認定基準に該当する方に、入学前の令和4年2月に新入学準備金を支給します。お知らせと申請書は、令和3年9月に対象者へ送付する就学時健康診断通知書に同封します。ご希望の方は学務課にご申請ください。

- 支給金額 54,060円
- 提出期限 令和3年12月28日（火）まで
- 申請方法 申請書に必要書類を添えて、学務課へ直接持参または郵送にて提出してください。

中学校新入学準備金は、小学校6年生の保護者で令和4年1月に就学援助に認定されている保護者に支給します。

- 支給金額 63,500円
- 支給時期 令和4年1月末頃

問合せ／学務課 ☎481-7473

## 教育相談所のご案内

### 令和4年4月小学校入学予定のお子さまのいる保護者の方へ

発達状況に応じた特別な支援が必要となる小学校入学予定のお子さまについて、相談員が保護者の方のご意見やご希望を伺う「就学相談」を実施しています。

調布市立小学校に設置されている特別支援学級・校内通級教室・通級指導学級への入級や都立特別支援学校への入学には、「就学相談」のお申込みが必要です。お子さまの成長のために、どのような支援が必要かを、相談員との面接や幼稚園・保育園での様子の観察、就学体験会等を経て検討しています。

- 申込期間 令和3年11月中旬頃まで
- 申込 教育相談所 ☎481-7634

## 学校に行きづらい子どもの保護者の集い

学校に行きづらいお子さまの保護者の方を対象とした集いを開催しています。※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、開催内容の変更又は開催を中止する場合があります。詳細は、市ホームページをご確認ください。

- 日時 令和3年10月11日（月）午前10時から正午まで  
令和4年3月7日（月）午前10時から正午まで
- 場所 調布市文化会館たづくり12階 大会議場
- 講師 松尾 直博氏（東京学芸大学教育学部教育心理学講座 教授）
- 問合せ 指導室 ☎481-7585

## 教育委員会の開催状況

令和2年9月から令和3年8月までに、12回の定例会と6回の臨時会が開催されました。

### 主な案件

- ・緊急事態宣言期間中における調布市立学校の新型コロナウイルス感染症対策の徹底等について
- ・令和4～6年度使用 調布市立中学校歴史教科用図書の採択について
- ・令和4年度使用 調布市立小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について

- ・教育委員会定例会は原則として毎月第4金曜日の午前10時から教育会館3階にて開催しています。傍聴受付は開会15分前から開始します。
- ・上記のほか、教育委員会の開催日・案件・会議録、教育委員会委員の活動報告、教育長交際費の支出状況など教育委員会の動きを市ホームページで公開しています。

問合せ／教育総務課 ☎481-7465